

製品名: Mac-2BP ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13541**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	65kDa

抗原情報

遺伝子名	LGALS3BP M2BP
別名	Galectin-3-binding protein (Basement membrane autoantigen p105) (Lectin galactoside-binding soluble 3-binding protein) (Mac-2-binding protein) (MAC2BP) (Mac-2 BP) (Tumor-associated antigen 90K)
遺伝子 ID	3959.0
SwissProt ID	Q08380
免疫原	AA 範囲: 100-160 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

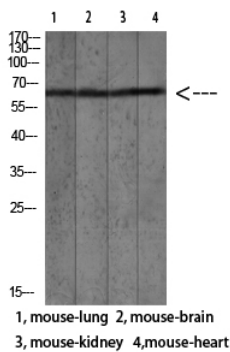
背景

ガレクチンは、細胞間および細胞とマトリックス間の相互作用の調節に関与する β -ガラクトシド結合タンパク質ファミリーです。LGALS3BP は、癌患者およびヒト免疫不全ウイルス (HIV) 感染者の血清中で高値を示すことが確認されています。LGALS3BP は、ナチュラルキラー (NK) 細胞およびリンフォカイン活性化キラー (LAK) 細胞の細胞傷害性に関連する免疫応答に関与していると考えられます。蛍光 in situ ハイブリダイゼーション法を用いて、全長 90K の cDNA が染色体 17q25 に局在することが確認されました。この天然タンパク質は、ヒトマクロファージ関連レクチンである Mac-2 に特異的に結合し、ガレクチン 1 にも結合します。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能: インテグリンを介した細胞接着を促進する。ウイルスや腫瘍細胞に対する宿主防御を刺激する可能性がある。類似性: BACK (BTB/Kelch 関連) ドメインを 1 つ含む。類似性: BTB (POZ) ドメインを 1 つ含む。類似性: SRCR ドメインを 1 つ含む。サブユニット: ホモダイマーおよびホモマルチマー。マルチマーは直径 30~40 nm のリング状構造を形成する。LGALS1 および LGALS3 に結合し、ITGB1、COL4A1、COL5A1、COL6A1、FN1、NID に結合します。組織特異性: 普遍的に存在する。精液、乳汁、血清、涙液、唾液、尿などの体液中に検出される。ケラチノサイトおよび線維芽細胞によって発現される。

研究分野

癌

画像データ



ヒト血液溶解液のウェスタンブロット分析、抗体は 1000 倍に希釈。二次抗体は 1:20000 倍に希釈。